

2014年度『医療人類学』 2014年6月27日（金曜） 主担当：梅崎
講義テーマ：「正義」を整理するー功利主義を超えて

1. 「正義」について

- a. 人類にとっての「正義」についての定義、「正義」を定義するために有用な事例をA4用紙に書いてみよう。あなた自身の「正義」にとらわれる必要はなく、人類全体の「正義」を整理するために、大きなコンテキストで考えよう。
- b. 「正義」の事例を類型化してみよう。類型化された事例群に対応する定義は？
- c. この段階で、「正義」の定義について結論をだしてみよう。

*この段階での結論を、「作業仮説としての正義」と呼ぶ。

**この講義では、A4用紙をもちいた整理法を「A4用紙法」と呼ぶ。

2. 政治哲学者の定義する「正義」

- a. マイケル・サンデルの白熱講義@東大（2010）の検討（出典：Today.TV）
 - ・三人の命（24分）
 - ・海外の被災者と日本の被災者（20分）

「A4用紙法」によって、それぞれの講義の内容を可視化しよう。可視化とは、内容を断片化し分類して、断片化された内容の関係性を整理し（類似、因果、例外、背景、示唆など）、概念化・一般化する作業。それぞれの事例について議長を選び、議長のリードによって作業を完遂しよう。

3. 「作業仮説としての正義」が、政治哲学者の定義する「正義」を逸脱している部分について

・「作業仮説としての正義」には、医療人類学的講義で学んできたことが反映されているはず！逸脱している部分こそが、医療人類学のメッセージである。

4. 教員からの補足